

「世界水素エネルギー会議」への燃料電池出展・研究発表について

各位

当社(社長:渡 文明)は、6月27日(日)から7月2日(金)までの期間、横浜みなとみらい地区のパシフィコ横浜会議センターで開催されています「第15回世界水素エネルギー会議」において、当社が開発中の家庭用・業務用定置式燃料電池を出展するとともに、水素および燃料電池技術に関する研究発表を行いますのでお知らせ致します。

世界水素エネルギー会議は、国際水素エネルギー協会が各国の水素協会と共同で開催する最も盛大で権威ある世界の水素エネルギーシンポジウムです。この度の会議はわが国の水素エネルギー協会と新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が主催することとなり世界の第一線級の研究者を中心に1,200名以上が参加し、過去最大級の規模で開催されます。

当社は、同会議にて開催している展示会で、今年4月に実証試験を開始しました灯油1kW機家庭用燃料電池および家庭用・業務用燃料電池や水素ステーション等のパネル展示をするとともに、これまでの当社の水素・燃料電池開発への取り組みに関するビデオ等を上映しております。

また、29日・30日の両日には同会議の研究報告会の場において、水素・燃料電池技術に関する最先端の技術動向を発表する研究者たちと並び、当社の社員からも「灯油仕様固体高分子形燃料電池の開発」、「水素吸蔵材料の開発」に関する発表を行います。

当社では、「LPGを燃料とした家庭用定置式燃料電池のモニター試験」、「LPG・ナフサ・灯油を燃料とした家庭用・業務用定置式燃料電池の実証試験」などを実施し、多様な燃料を活用した水素エネルギー社会の実現に向けて研究開発を進めており(資料ご参照)、今後さらに家庭用・業務用定置式燃料電池の早期商用化と水素・燃料電池技術の実用化を目指してまいります。



展示会場風景

以上

資料:直近の新日本石油(株)燃料電池実証研究取り組み状況

設置場所	開始時期	燃料	型式	出力	場所	備考
特約店、自治体、ゼネコン等の一般住宅、施設等	2003.2	LPG	固体高分子形	1kW級	全国	2003年2月に 世界初 となる家庭用燃料電池モニターテストを開始し、2004年5月末現在約20ヶ所で展開中。
コンビニエンスストア	2004.3	灯油	固体高分子形	10kW級	品川	(財)新エネルギー財団主催の定置式燃料電池実証実験新の一環。商業サイトにおいて灯油仕様の業務用燃料電池の実証試験を行うのは 世界初 。

設置場所	開始時期	燃料	型式	出力	場所	備考
SS	2004.3	ナフサ	固体 高分子形	5kW級	金沢	(財)新エネルギー財団主催の定置式燃料電池実証実験の一環。商業サイトにおいてナフサ仕様の業務用燃料電池の実証試験を実施。
一般住宅	2004.3	LPG	固体 高分子形	1kW級	室蘭	(財)新エネルギー財団主催の定置式燃料電池実証実験の一環。一般住宅においてLPG仕様の家庭用燃料電池の実証試験を実施。
一般住宅	2004.3	LPG	固体 高分子形	1kW級	草加	(財)新エネルギー財団主催の定置式燃料電池実証実験の一環。一般住宅においてLPG仕様の家庭用燃料電池の実証試験を実施。
(参考)						
横浜旭水素ステーション	2003.4	ナフサ	-	水素製造能力 50Nm ³ / h	横浜市 旭区 白根町	水素・燃料電池実証プロジェクト(JHFC)が実施している「燃料電池自動車用水素供給設備実証研究」の一環。他にコスモ石油(大黒)、東京ガス+日本酸素(千住)、昭和シェル+岩谷産業(有明)、ジャパンエアガシズ(川崎)、バブコック日立(青梅)、栗田工業+シナネン+伊藤忠エネクス(相模原)、出光興産(秦野)がそれぞれ研究に参画している。